

瀬戸内タウンミーティング意見要旨

平成 26 年 8 月 30 日（土曜日）

午前 10 時～正午

牛窓町公民館 3 階大会議室

参加者：男性 22 人、女性：15 人 合計 37 人

【意見交換】

・牛窓中浦地区は、8 月 10 日の台風の水害でやはり浸水した。平成に入って 20 年毎年 1 回以上、多い年は 4 回床下浸水している。

港が埋まってきて、また^{しゅんせつ}浚渫（海底・河床などの土砂を、水深を深くするために掘削すること）ということになると思うが、その前に、行ってほしいことを提案する。

県の避難港ということで、誰でも使える港ということだが、実際に避難する船というのは年々減ってきていると思う。泊まっている船は、市外の人で週末釣

りをしたり船遊びをしたりしている。港に続く^{きりたに}切谷川、^{むろたに}室谷川の 2 つの河川があるが、その河口部に不法係留をしている。切谷川の付近は河口ということで係留施設がなかったが自前の削岩機をもって来たり、ドリルで穴をあけたりして、係留施設を作って泊めている。切谷川は三方を囲まれて、船が泊まったり沈んだりしているので、この部分に土砂がたまってしまう。

室谷川は、浚渫をしようとしても、係留船があまりにも多すぎてできないということで、予算がついても、もう 2 回見送っている。

県に働きかけ、船の係留禁止区域を設け、浚渫の前に船をどかすということを提案する。予算がなくてもできることなので、浚渫が決まる前に浚渫しやすい環境を整えていくことが重要。

（市長）

禁止区域を設けるためにも、持ち帰って担当課と協議して県民局に相談する。

・県の昔の水産試験場付近の通学路の下の土が海に行ってしまうと、コンクリートの下に 1 m 以上、土がない。県道ではなく市道だと思う。

建設課に要望して7、8年になり、市の職員も何度も見に来ているが、何も変わらない。県とも協議する必要があるのではないか。いまは通行止めになっているが休みの日などは中学生などが自転車で通っているので、落ちるのではないかと心配に思う。早急に対応してほしい。

(市長)

確認してみる。

・鹿忍の中浦、唐戸から西の地区について、唐戸が溢れば、そこにつながる水路は溢れる。今、唐戸は、土砂が流れてきていて、かなり底が上がっている状況。お金の関係で土砂を取れないと聞いているが、取ってもらえれば、溢れることはなくなるのではないか。

高潮と台風や大雨が重なれば簡単に溢れるので早急に対応してほしい。

また、それにつながる海の樋門がありポンプをつけてもらっているが、土砂を取るのが難しいのであれば、ポンプの台数を増やすなどして、浸水を防いでほしい。

(市長)

・台風の際、避難勧告を解除した後、現場確認をし、話も聞かせてもらったが、半分諦めている方がたくさんいて、何とかしなければならなかった。

いったん、ポンプを増設するという提案をしていたが、いろんな意見があつて調整ができなかった。先日、担当にポンプを増設したらどういうことになるか話し合いをするように指示をした。

前回問題になったのは、ポンプを据えて水を一気にくみ出すと、外の水面が上がってしまい、他の地域が浸かるのではないかという意見があり、折り合いがつかなかったと聞いている。

ポンプでくみ出したらどのくらい海水面が上がるのか丁寧に試算をして、それをもとに地元の方と話をしてみるように担当に伝える。まず、地元の皆さんとの話し合いの場を設けたいと思う。

・休園になっている牛窓西幼稚園を借りるため、まちづくり推進課に相談に行ったが、公共施設は個人には貸せないという規約があると一点張りで言われた。すぐ、条例や規約を変えるというのは無理だと思うが、解釈の仕方、これから増えていくであろう公共施設に対して、活用してもらおうという視点で、公共

施設の再利用の方法を検討してほしい。

(市長)

牛窓西幼稚園は廃園ではなくて休園している。玉津小学校のように廃校になれば他に活用してもらえる。牛窓西幼稚園も廃園にすればよいという話になるのであれば、そのあと売却や地元へ渡すなどいろいろできる。廃園にできるかも含めて、まずは地元の方々の意見を聞き、話し合いをしながらどういう形にしていくか考える。

- ・いきいき長寿課が行っている健康アップ教室を続けてほしい。
- ・虐待、見えない暴力が多い。
- ・観光センターの前にごみかごが3つあったが、今はなくなった。ごみ減量化の関係でなくなったのか。家庭ごみや釣り人のごみが多いからか。自動販売機のところのごみ箱におむつや食べ物とかを捨てている人がいるので、市でも検討してほしい。
- ・街角ミュゼ牛窓文化館のロープがまた切れている。

(市長)

- ・虐待、見えない暴力については悩みごと相談や弁護士相談等が利用できるので、相談してみしてほしい。
- ・自分が知らないこともあるので、持ち帰って担当に言ってすぐ対応できるように進める。

・健康づくりのため、牛窓体育館、牛窓西小学校体育館を卓球で利用しており、使用料を負担しているが、年々使用料が高くなるという話を聞く。寝たきりにならないよう健康づくりの目的で皆さん活動しているが、運動にあまりにもお金がかかりすぎる。団体の会費としてピン球の費用なども含めて1人、年間4,000円負担している。年度がかわればまた変わる。小学校体育館の方が使用料が安いのはなぜか。適正な負担を課してほしい。

(市長)

説明できるようにしたい。

・鹿忍の塩田跡地で水が溜まっており近くの人が心配しているという話を昨年したが、今年は8月10日の台風の際、住民は前の晩から畳を上げて避難した。毎回しているが今後ずっとしなければならないのかと言っている。一度には解決はできないと思うが、専門家に相談しながら少しずつでも対策を練って早急に解決してほしい。

(市長)

少しやればできることを地元の方から拾い上げて、対応できるような形をとるためにも話し合いの場を設け、担当課を中心に話し合いをしていきたい。

・市長の話は正論だが、適材適所、本当に必要な所にお金を使ってほしい。住んでいる地域の草刈りを昔は地元でしていたが、今はシルバーに委託しているにもかかわらず草が多く生えている。適正なところにお金を使ってほしい。

・午後3時くらいに市役所に行った際、市民課の受付の男性職員が爆睡していた。市は本当に市民のために、仕事をしているのか。

・先ほどの回答で市長が「弁護士に相談したら？」というのも、一般の人はいきなり弁護士に相談するのは勇気がある。まずは、市の職員がアドバイスをするなど相談窓口になれば市役所と市民が近くなるのではないか。市長には市の運営について考えてもらえれば。

(市長)

市民課の件は担当に意見があったと話してみる。

・意見ではなく、仕事中に寝ているというのは民間企業だと減俸になるか辞めさせられるのでは。市役所に行くのに、市民は休みを取って行っているのにどうと寝るのはどうなのか。逆の立場だと市長はどう思うか。

(市長)

市民課職員についてどういう状況であったのか後で説明してほしい。

(市長)

モーモーバスの話が出ると思い、資料を準備してきた。できるならば続けていきたいという気持ちではあるが、結果的に乗る人一人について考えてみると、3,000円くらいかかる。乗り合い率を高めて今まで

行くことができなかつたところに用事ができていくようになるなどの機会ができること、地域の方から支えてもらえる仕組みなどを考えていかなければならない。1人1,000円くらいなら使っても市全体としてやっていけるかという考えだったが、3,000円だと難しい。1人1,000円程度でやっていける仕組みを担当の方で考えている。

**・ モーモーバスは消防署までであったが、範囲を広げて市民病院までというの
はできるのか。前島の方はモーモーバスが通っていなかったため、怒っていた。**

(市長)

路線バスとの関係で、市民病院までというのが難しかった。路線バスをなくし、モーモーバスだけにしようと思われるのであればそれも一つの考え方だけれど、一方で路線バスがなくなれば困るという人も結構いる。

・ 病院での診察終わりに、モーモーバスの予約している人が一人待っていたので一緒に乗せてほしいと言ったが、「予約していないので乗せられません」と言われた。運用面も考えなければならないのでは。

(市長)

一番サービスの良いやり方で、一番タクシーに近いやり方をとったのだが、今言われたように、予約していないと到着時間が分からないので予約するという決まりにしていた。乗り合い率を高めようと思うと、一緒に乗せてあげればよいが、その代わり何時につくか分からないということになり少し不便になる。地域によって事情も異なるので、地域に合ったものを考えたい。